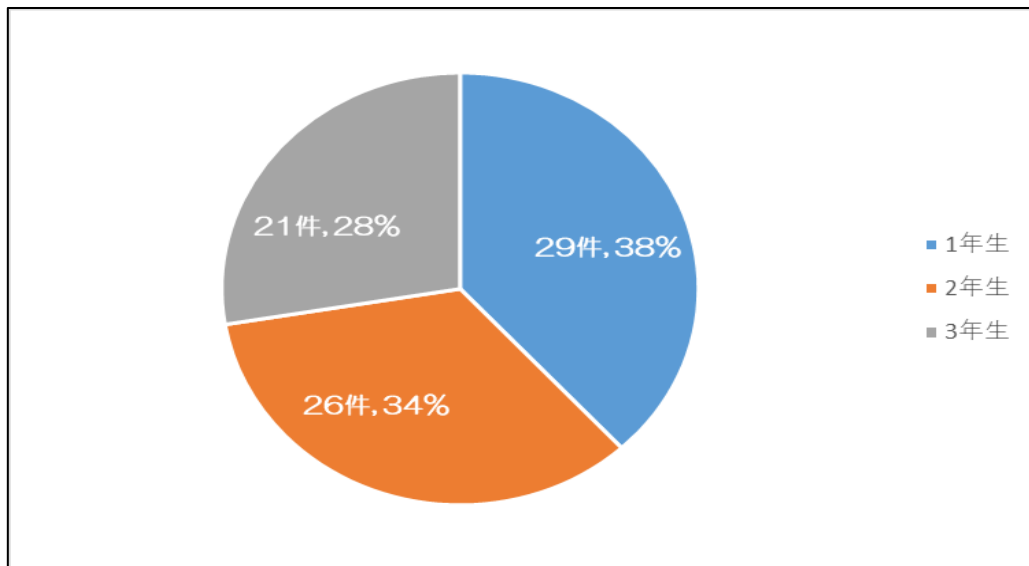


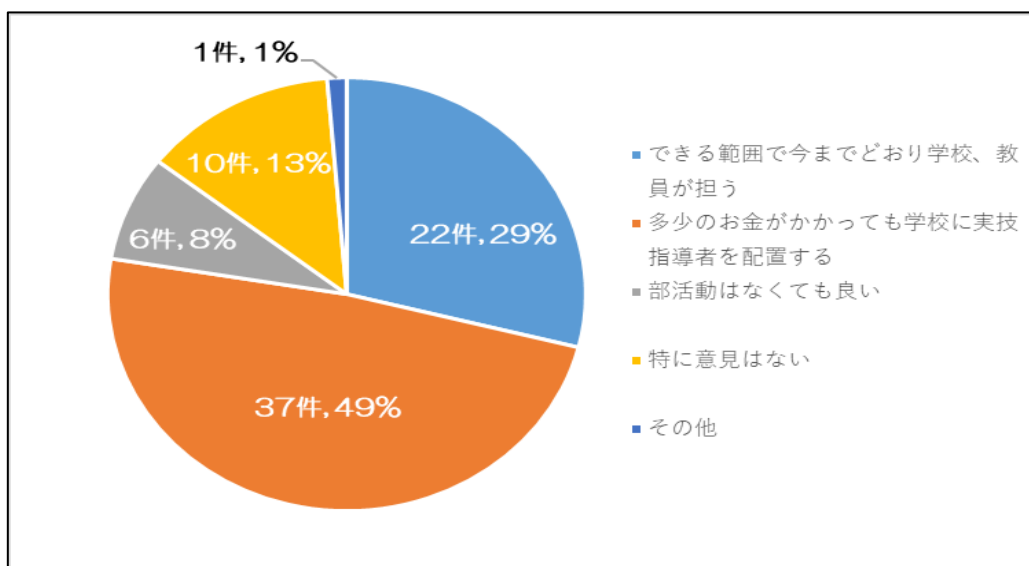
(4) 中学生保護者アンケート

中学生保護者用

Q1:お子さんの学年を教えてください。

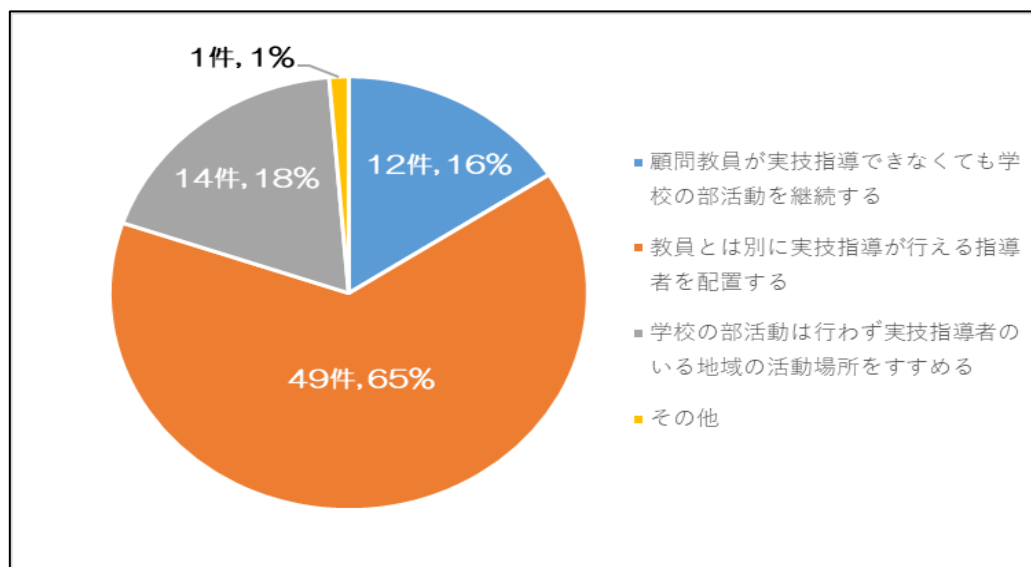


Q2:これからの部活動のあり方について、どのように考えますか。



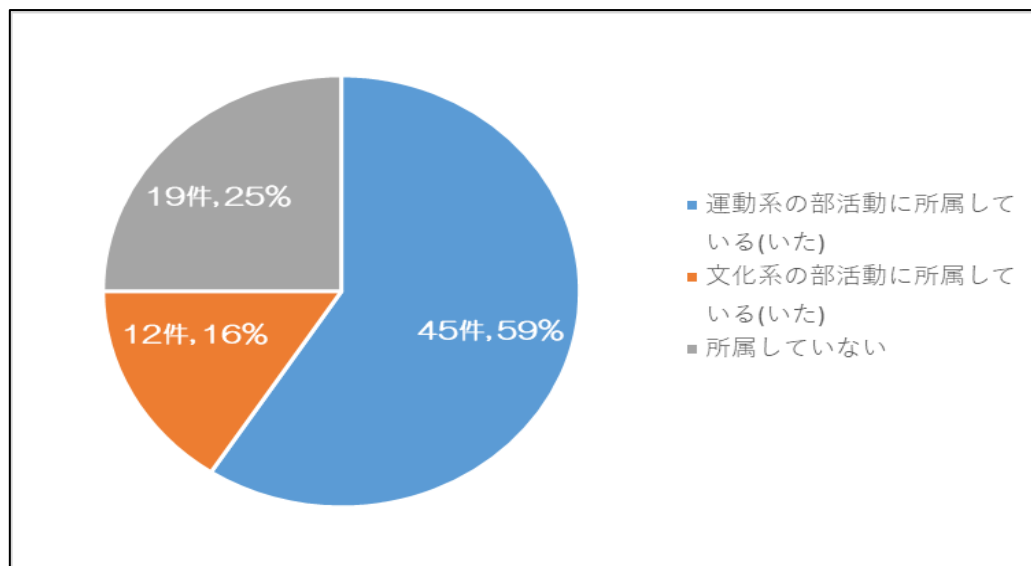
保護者の半数が、多少の費用が発生しても学校に実技指導者を配置すると回答しています。また、約8割の保護者はお子様部活動に所属することに肯定的です。

Q 3:部活動の顧問がその種目の活動経験がなく、実技指導が十分に行えない場合、どのように対処すべきだと思いますか。



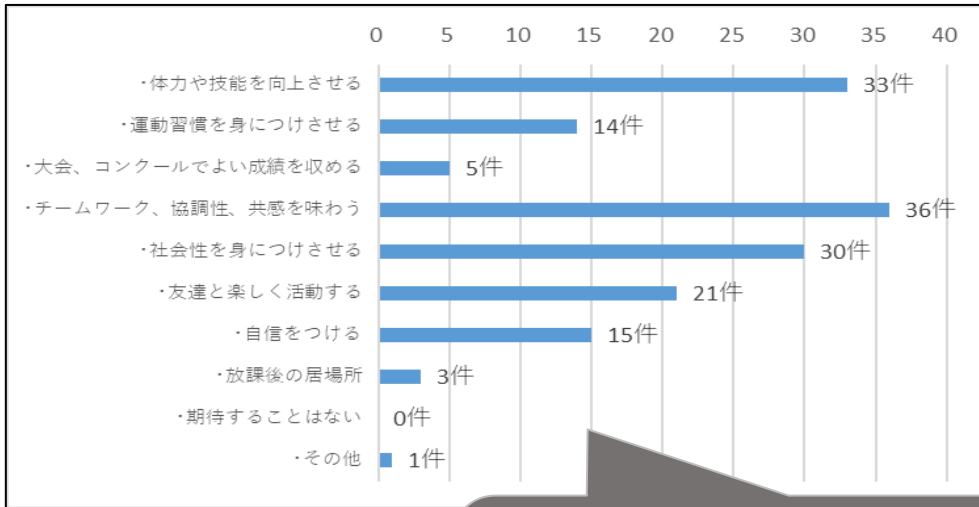
保護者の6割以上が教員とは別に実技指導が行える指導者を配置すると回答しています。また、2割近くが学校の部活動は行わず実技指導者のいる活動場所を希望しており、専門的な指導を望む傾向が見えます。

Q 4:お子さんが現在所属している（いた）部活動についてお答えください。



学校部活動に所属する生徒は7割以上です。約6割の生徒が運動部活動に所属しています。

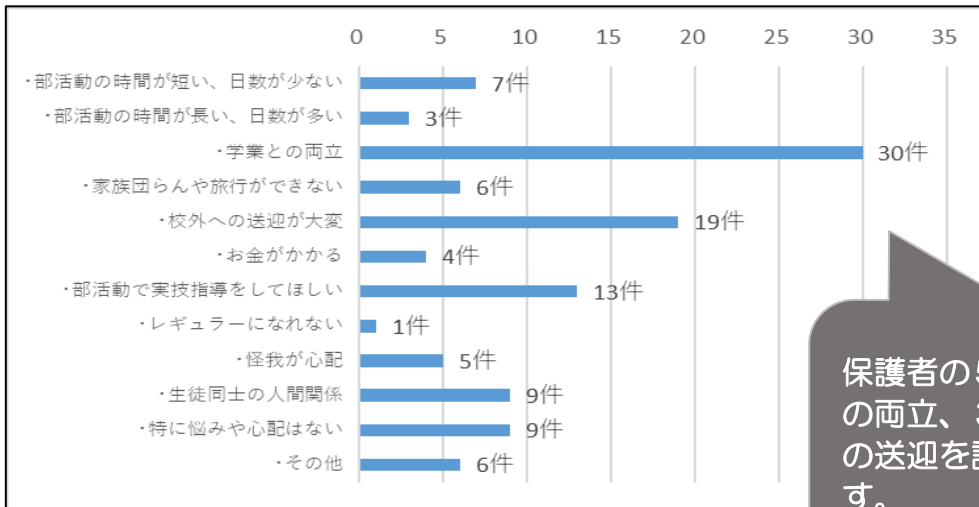
Q 5:部活動に期待することはなんですか。（3つまで選択可）



【その他の内容】
・進学にあたっての目標

中学校部活動に期待することとして、保護者の6割以上が協調性を培うこと、5割以上が体力や技能を向上させることと回答しており、大会やコンクールなどでよい成績をとることよりも多くなっています。

Q 6:部活動に関する悩みや心配事はなんですか。（3つまで選択可）

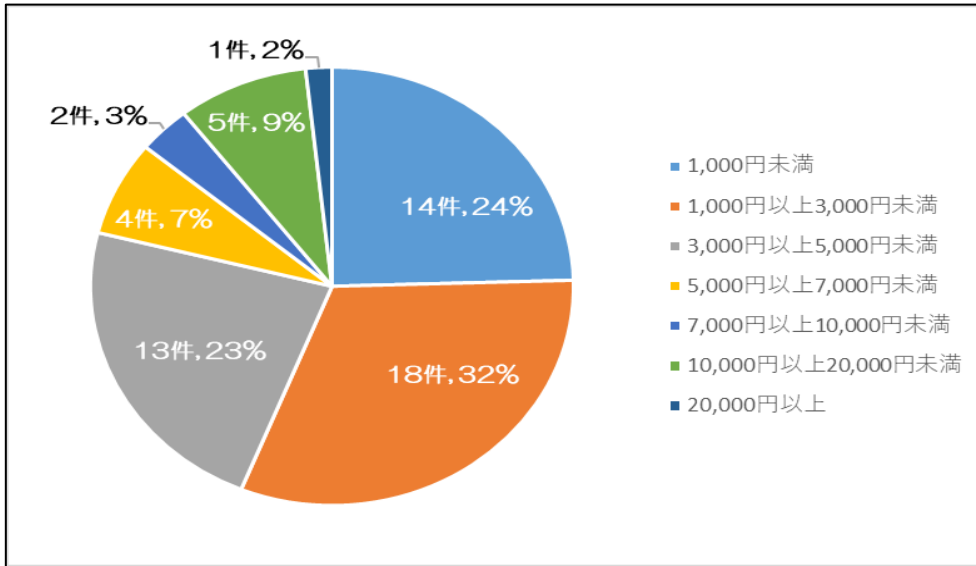


【その他の内容】

保護者の5割以上が学業との両立、3割以上が郊外への送迎を課題に感じています。

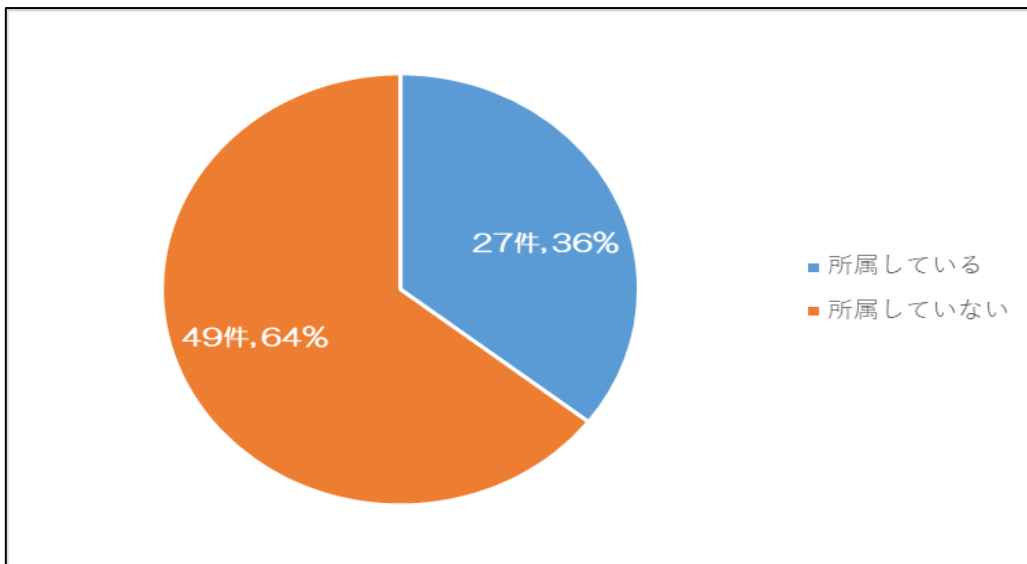
・部員が少ない
 ・競技人口が少なく、競い合い高め合う事が出来ない。
 ・先生から生徒への指導の仕方に気になる所があります。
 ・帰ってくる時間(正確な)連絡手段がない。部活の親御さんに分かるように連絡網(マチコミなど)を準備してほしいです。

Q7:お子さんの所属している（いた）部活動にかかる費用(部費の他、用具代や交通費等も含む)について1ヶ月あたりの平均額をお答えください。



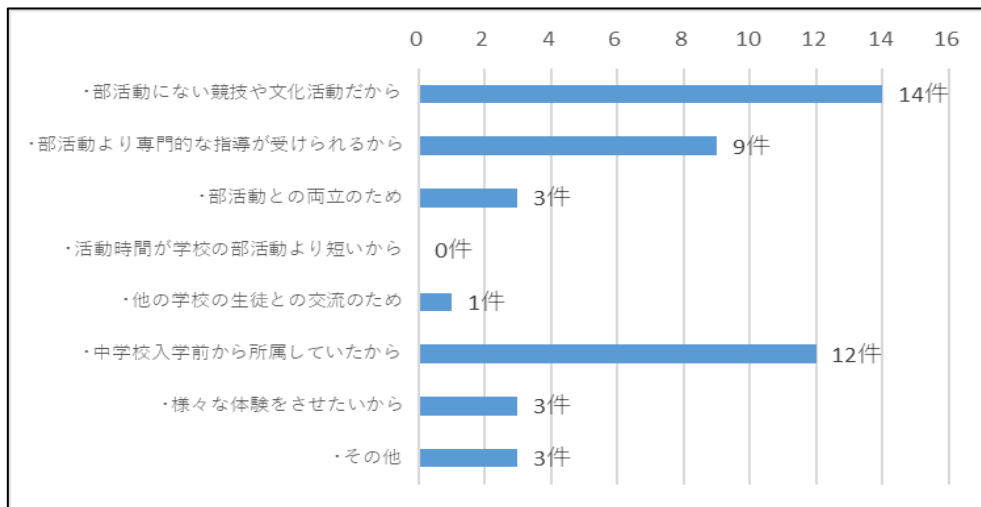
部活動にかかる月々の費用について8割近くが5,000円未満であることがわかります。

Q8:お子さんは、現在、学校の部活動以外のクラブ・教室などに所属していますか。



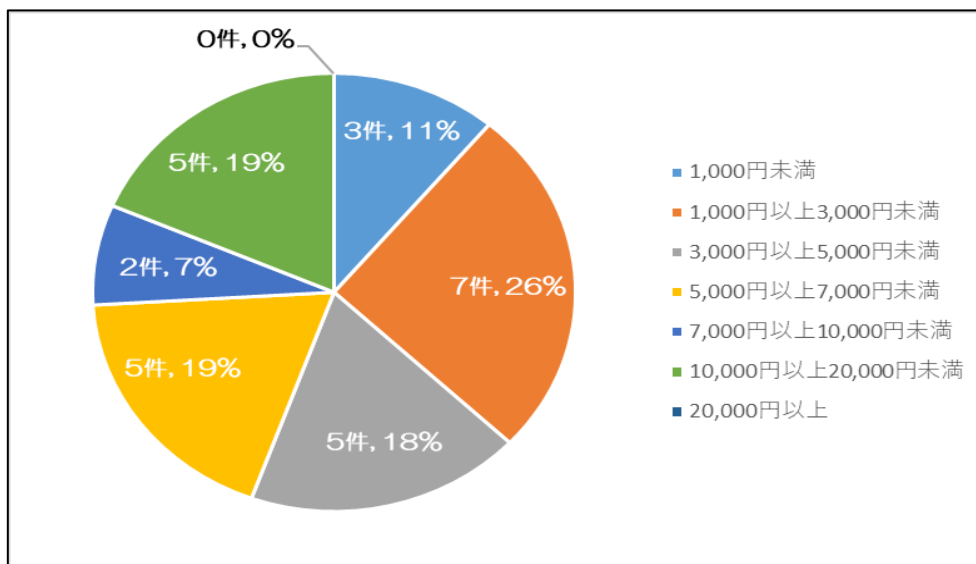
部活動以外のクラブ・教室に所属する生徒の3割以上が部活動以外のクラブ・教室などに所属していると回答しています。

Q 9:お子さんが学校の部活動以外のクラブ・教室等に所属している理由をお答えください。当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答可）



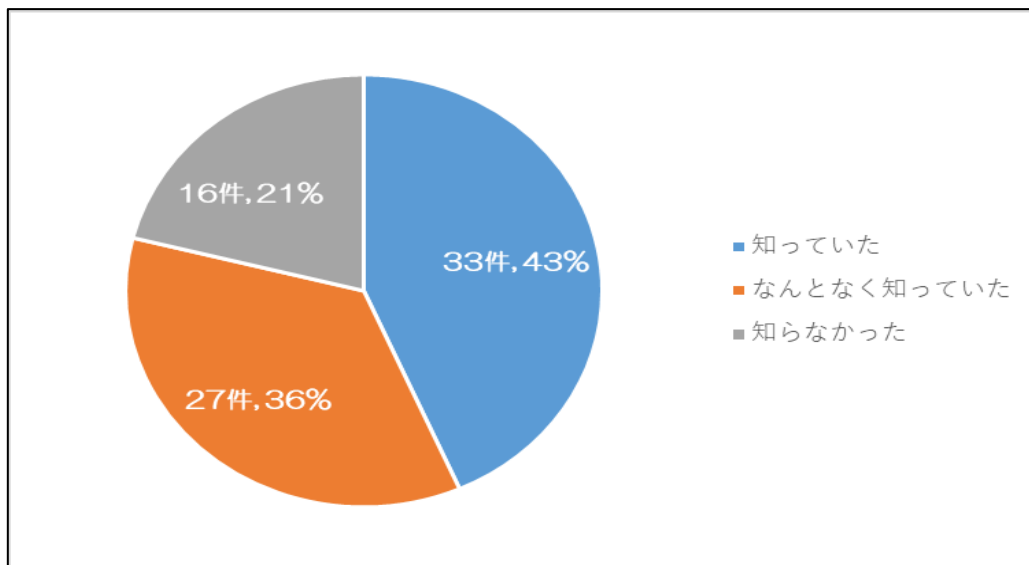
保護者の5割近くが小学校からの継続と答えており、かつ、その活動が部活動にない競技・文化活動であることがわかります。

Q 10:お子さんの所属しているクラブ・教室等の毎月の月謝についてお答えください。



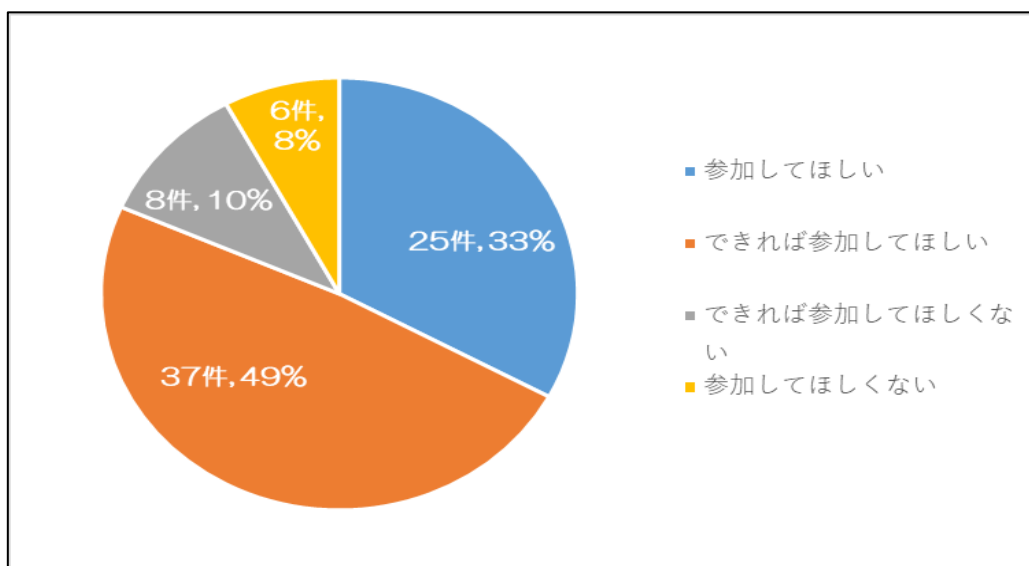
部活動にかかる月々の費用について8割以上が10,000円未満であることがわかります。

Q 1 1 :部活動地域移行について知っていましたか。



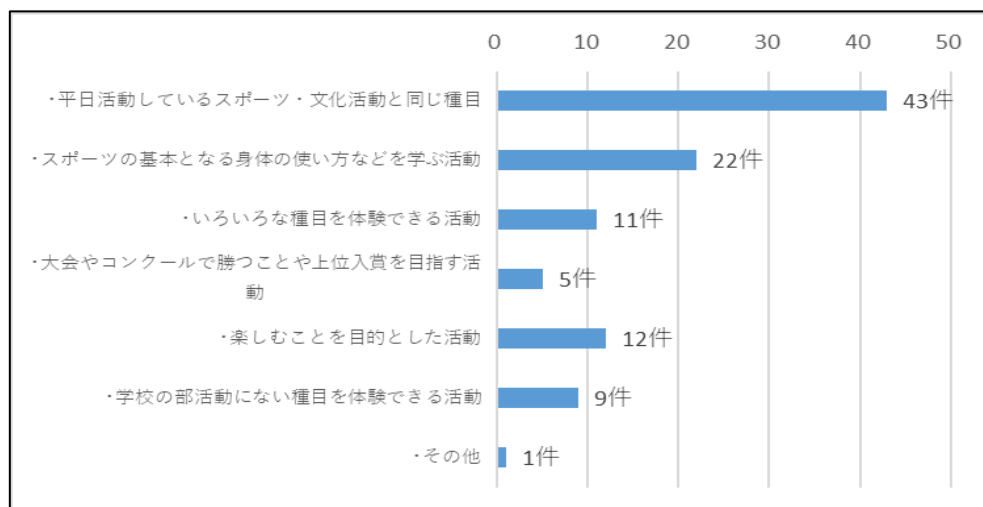
保護者の8割近くが部活動の地域移行について知っているとお答えしています。

Q 1 2 :休日の学校部活動が地域のスポーツ・文化芸術団体の活動に移った場合、お子さんに参加してほしいですか。



休日の部活動が地域に移行した場合、保護者の8割以上はお子様に参加することに肯定的です。

Q13:どのような活動に参加させたいですか。当てはまるものをすべて選択してください。（複数回答可）



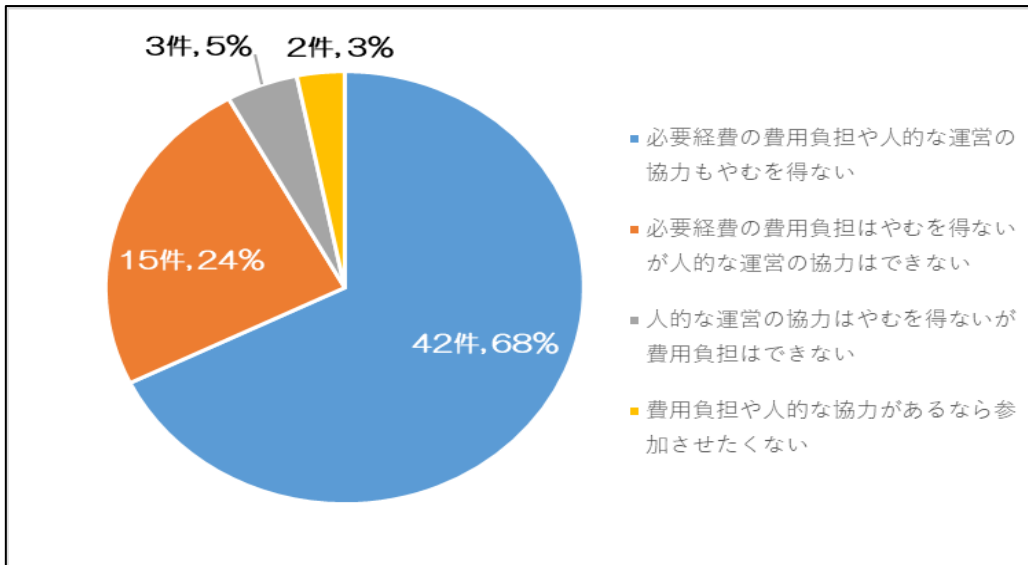
休日の部活動が地域に移行した場合、保護者の7割近くが平日と同じ種目の活動に参加させたいと回答していますが、これ以外にも部活動以外の活動へのニーズもあることがわかります。

Q14:質問13で「学校の部活動にない種目を体験できる活動」と回答されたみなさんにかがいます。種目等を記入してください。

・スキー ・弓道 ・ダンス ・水泳 ・バドミントン ・男子バレーボール ・プログラミン
グ ・料理 ・ボーイスカウト ・パソコン

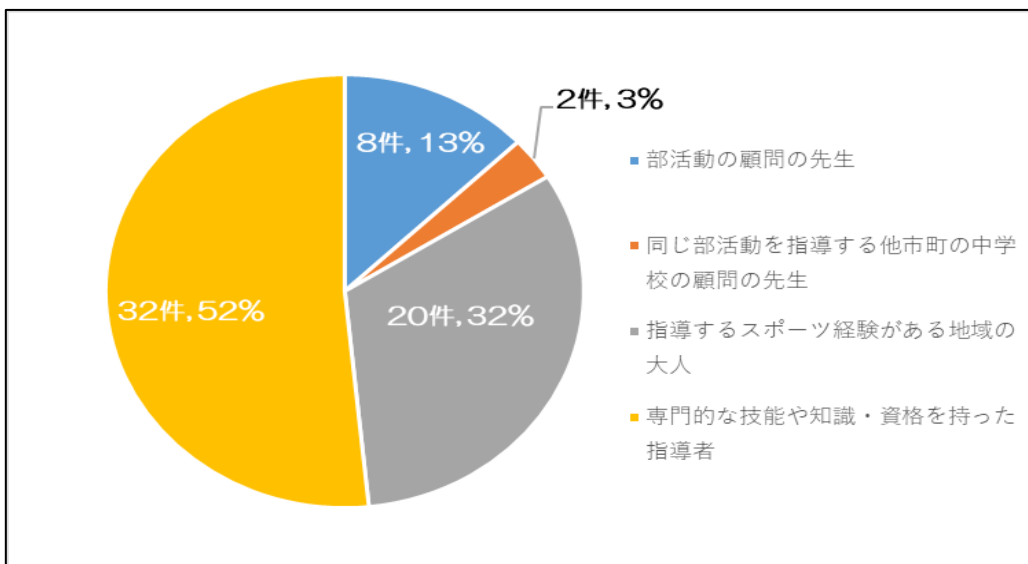
中学校の部活動にはない種目へのニーズがあることがわかります。

Q15:お子さんが休日の地域スポーツ・文化芸術活動に参加する場合、保護者にも運営や送迎の協力が必要となります。保護者からの必要経費(指導者確保、会場使用料、傷害保険料、交通費など)の費用負担や人的な運営協力(休日当番、送迎)についてうかがいます。



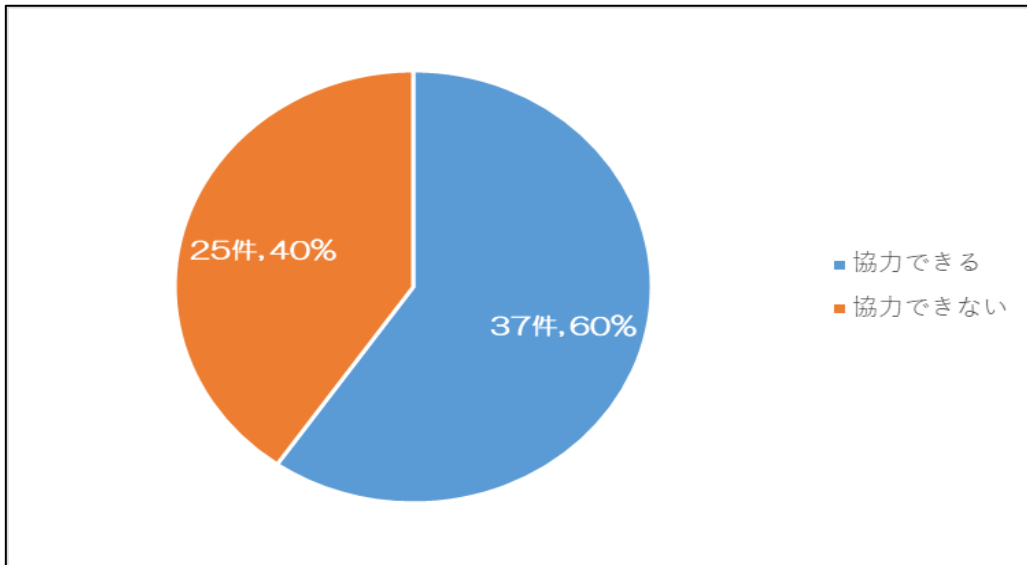
休日の部活動が地域に移行した場合、保護者の7割近くが費用負担や送迎などへの協力について肯定的な回答をしています。

Q16:お子さんが休日の地域スポーツ・文化芸術活動に参加する場合、どのような指導者がよいですか。



休日の部活動が地域に移行した場合の指導者について、保護者の8割以上が地域の指導者や専門的な指導者を希望すると回答しています。

Q 17:あなたは、自分のお子さんに関わらず、休日の部活動の運営(休日当番、送迎など)に協力いただけますか。



休日の部活動が地域に移行した場合、保護者の6割が休日当番や送迎など運営面への協力について肯定的な回答をしています。

Q 18:参加してほしくない理由を具体的にお答えください。

【自由記述】

- ・すでに参加していて、そちらがかなり大変で、重複は無理。
- ・昔と違って人数もいなければ精神肉体的にも今の子供は軟弱すぎるので、本人が希望するのであれば家庭の方で支援します。
- ・送迎 費用負担などが心配。
- ・参加してほしくないを選択しましたが、今部活動に入っていませんし積極的に休みの日まで希望しません。
- ・クラブの大会や練習試合が週末あるから。
- ・土日の両方の活動になった場合の学業との両立が心配。
- ・現在所属している市外のクラブチームである程度満足できている。
- ・学校側がバスなどを出してくれるのであれば他の地域への参加は可能です。
- ・学校で活動できる範囲で十分だと思います。
- ・子供の目線で言葉を発さず、自分の感情で物事を言う大人がいる為、子供にストレスがかかるのを避けたい。気分で感情が変わるのは一番よくありません。一部の指導者の中には生徒を怒鳴りつける指導者もいるため、学校の先生に部活動の顧問をしていただいた方が保護者としては安心です。専門の指導者は運動ができない生徒に罵声を浴びせ時には手をあげる輩も拝見されますので専門的な指導者は必要ないです。
- ・週末だけ違う指導者に指導されても戸惑う。人間関係が複雑になる。一年生からなら受け入れられるが今更感がある。
- ・送迎が出来ないかもしれないので。(2件同一回答あり。)
- ・集まりが偏る。